



～知っ得！読ん得？調べ得！～



地名の由来を調べる！



地名の由来は「山・川などの地形や自然災害」「生息する動物・植物・特産物」「朝廷・幕府などの役所・城・神社・仏閣」「住んでいる人の職業・身分」「権力者・聖人の伝承・出来事・土地開発」等、諸説様々あります。地名の由来を調べることは、その土地の風土や歴史的経緯を深く知ることにもつながります。

調べる前に知っとくと便利な情報！

☆情報を幅広く集めるには、キーワードが必要です。



- ・今回のキーワード…地理、地名、由来、起源、縁起、成り立ち、^い謂われ

☆“請求記号”（本の背ラベルの番号）で効率よく資料を探すことができます。

- ・請求記号にKが付くものは郷土資料、Rが付くものは参考図書です。ともに所蔵している図書館内での閲覧になります。貸出ができる資料もございますので、カウンターにご相談ください。
- ・請求記号の二ケタ表記は児童書、三ケタ以上は一般書です。
- ・今回の請求記号・・・290. 189（地名）、290. 34（地名研究）、291（地理・日本）

☆インターネット情報は各図書館のインターネット端末でご覧いただけます。契約データベース以外のプリントサービスはご利用できません。

① 事典類で調べる

所蔵館内でご覧ください。複写サービスがご利用できます。(1枚10円)

書名	著者・編集者	出版社	出版年	請求記号
世界地名語源辞典	蟻川明男/著	古今書院	2003	R290.33/ア
角川日本地名大辞典	「角川日本地名大辞典」編纂委員会/編	角川書店	1978～	R291.03/カ
日本歴史地名大系		平凡社	1979～	R291.018/ニ
日本地名ルーツ辞典		創拓社	1992	R291.03/ニ
京都地名語源辞典	吉田金彦他/編	東京堂出版	2013	R291.62/キ

※書名の後に、著者名、出版社、出版年、[請求記号]で表記してあります。

② 日本の地名の由来を調べる



『深掘り!日本の地名』

宇田川勝司/著 ベレ出版 2022年 [291.018/ウ]

日本の地名に関する逸話、自然や歴史文化に由来する地名、行政機関の創作による地名などを解説。

『地名は災害を警告する』

遠藤宏之/著 技術評論社 2013年 [291.018/エ]

『47都道府県・地名由来百科』

谷川彰英/著 丸善出版 2015年 [291.018/ク]

都道府県別の構成で知りたい地域が探しやすい。それぞれの県の特徴ある地名の由来を解説しており、「難読地名」の項はクイズ形式で紹介。

『日本列島地名の謎を解く』

谷川彰英/著 東京書籍 2021年 [291.018/ク]

『地図から消えた地名』

今尾恵介/著 東京堂出版 2008年 [291.018/イ]

『アイヌ語地名で旅する北海道』

北道邦彦/著 朝日新聞社 2008年 [S291.1/キ]

『古事記で読みとく地名の謎』

島崎晋/著 廣済堂出版 2014年 [S210.3/シ]

『民俗地名語彙事典』

松永美吉/著 筑摩書房 2021年 [B382.1/マ]

『日本の地名』

鏡味完二/著 講談社 2021年 [B291.018/カ]

※書名の後に、著者名、出版社、出版年、[請求記号]で表記してあります。



③郷土資料で地名の由来を調べる

請求記号Kのものは所蔵館内でご覧ください。複写サービスがご利用できます。(1枚10円)

『所沢市史 地誌』所沢市史編纂委員会/編 所沢市 1980年 [213.4/ト]
地名「所沢」の起源や市内の小字(こあざ)名等について詳しい記載がある。

『所沢の歴史と地理』内野弘/著 内野乃布/発行 1985年 [213.4/ウ]
所沢の地名の起源について、「所沢郷土誌」「所沢市史」の記載内容を紹介すると共に「私考」を加え、記載がある。小字等についても記載がある。

『所沢市史調査資料 2 地誌資料編 1』

所沢市史編集委員/編 所沢市史編纂室 1975年 [213.4/ト/2]
所沢の地名とその由来について記載。小字(こあざ)も網羅されている。

『ところざわ歴史物語』所沢市史ダイジェスト版

所沢市教育委員会/編 所沢市教育委員会 2020年 [213.4/ト]
各地区の歴史についてかかれており、町名の由来の記載がある。

『埼玉県地名誌』 蕪塚一三郎/著 北辰図書 1977年 [K290.34/ニ]

『新編武蔵風土記稿』『武蔵国郡村誌』所載の16郡名と約2千の宿町村名の名義の研究をまとめたもの。各市町村の地名の起原や由来を掲載。

『さいたまの地名 埼玉のふるさとシリーズ 4』

博報堂/編 埼玉県県民部県民文化課 1983年 [K290.34/サ]
「埼玉」や「武蔵野」の地名の由来について、また県下92市町村の由来について紹介。「難解な地名」の読みかたについても記載がある。

『埼玉の地名』 新座・志木・朝霞・和光編

神山健吉/著 さきたま出版会 2013年 [291.34/カ]
新座・志木・朝霞・和光の地域について10世紀前半に使われていたものから、現代に生まれたものまで、167の地名を紹介。

『埼玉「地理・地名・地図」の謎』

山本博文/監修 実業之日本社 2014年 [S291.34/サ]

『埼玉地名の由来を歩く』

谷川彰英/著 ベストセラーズ 2017年 [S291.34/タ]
埼玉県内の地名の由来を解説。「所沢」、「小手指」についても記載がある。

『地名は語る』 [正]・続

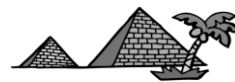
埼玉新聞特別編集委員室/取材・執筆 埼玉新聞社 2019年・2021年
[S291.34/チ・S291.34/チ/2]

『日本地名盡 所沢篇』佐藤新/編 佐藤新 [2021年] [K290.34/サ]

『さいたま市地名の由来』

青木義脩/著 幹書房 2013年 [K291.1/ア]

④世界の地名の由来を調べる



書名	著者・編集者	出版社	出版年	請求記号
地名で読むヨーロッパ	梅田修/著	講談社	2002	S230.3/ウ
世界地名の語源	牧英夫/編著	自由国民	1980	R290.34/マ
世界地名情報事典	辻原康夫/編著	東京書籍	2003	R290.33/ツ
外国地名由来辞典	本保正紀/著	能登印刷出版部	1995	R290.33/ホ
世界地名ルーツ辞典	牧英夫/編著	創拓社	1989	290.33/マ

⑤データベースで調べる



所沢図書館内のインターネット端末でご覧いただけるデータベースです。

★朝日新聞社「朝日新聞クロスサーチ」(1879年～/本館・分館で利用可)

★読売新聞社「ヨミダス歴史館」(1874年～/本館・分館で利用可)

★日本経済新聞社「日経テレコン21」(過去30年分の記事/本館のみ利用可)

★国立国会図書館デジタルコレクション (本館・分館で利用可)



⑥インターネットで調べる

所沢市ホームページ

キーワード検索で「所沢の地名の由来」を検索

「所沢」という地名の出典と由来についての記載があります。

<https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>

合併デジタルアーカイブ

総務省自治行政局市町村課による市町村合併の事例を蓄積。議事録等資料を公開。

<https://www.gappei-archive.soumu.go.jp/>

国立国会図書館リサーチナビ

キーワード検索で「地名の由来」を検索、全国のレファレンス協同データベース事例や国立国会図書館デジタルコレクションの掲載事項を閲覧できます。

<https://rnavi.ndl.go.jp/jp/index.html>

埼玉関係データベース

<https://www.lib.pref.saitama.jp/collection/saitama/reftool/s-database.html>

埼玉県内の自治体史等や雑誌・新聞記事から地名を調べる時に役立ちます。

